

令和2年度
第2回留萌市公共施設整備検討会議
グループ協議 議事概要

A グループ

(〇〇委員)

- ・今回の議論は、どのような施設が必要か、また、立地場所はどこが良いのかを議論していきたい。

(〇〇委員)

- ・今後、まちの核となる施設になると考えられる社会教育施設は、どこに立地することが望ましいのか。後世にしっかりしたものを残したい気持ちがある。
- ・ハザードマップでは、津波や洪水の浸水区域はどこでもかかってしまうが、今後30年間で震度5弱以上の地震が起こる可能性は、2.8%との予想なので、施設の用途によって決めることが良いと思う。

(〇〇委員)

- ・今回の検討会議にて参考資料として配布された人口分布の図は、非常にありがたいと感じた。地図の隅に行けば行くほど色が薄く、人口が少ないことが分かる。
- ・道営住宅は将来も色が薄くなっていないところが多いが、市営住宅に関しては薄くなっている。民間の賃貸住宅も市営住宅も空室が多いため、一体化しても良いのではないかと
- ・若者に市の中心はどこかと聞くと、旧もいプラザ（旧生協付近）と言う。それを重視するのであれば、駅前周辺地区ではなく旧生協跡地を候補地しても良いと思う。平屋にするのか、複合施設として階数を高くするのかにもよると思う。

(〇〇委員)

- ・施設を誰が使うのかを考える必要がある。多く利用するのは、学生と高齢者だと思う。利用機会の多い人達の近くに整備するのが良いのではないかとと思う。小中高の近くにあるのが望ましいと思うが、近未来の統廃合も見据えて整備するべき。せっかく作っても利用されないのでは意味がない。
- ・立地場所や機能をもっと多く市民に聞くため、学校や保育園などにもアンケート調査を行ったら良いのではないかと。

(〇〇委員)

- ・駅前周辺地区への誘導ではないかという意見もあったが、誘導しているのではなく、現状分析の結果を取りまとめると、本日の資料となった。

(〇〇委員)

- ・コンパクトシティを目指すのが良いと思う。

(〇〇委員)

- ・小中高や市役所、教育施設等を駅前周辺地区へ集約していく。

(〇〇委員)

- ・スポーツ施設と文化施設については分けても良いのではないかと。
- ・旧留萌高校の体育館を借りるなど、文化施設エリア、スポーツ施設エリアなど、エリア分け

を行っても良いのではないか。

- ・現図書館は、駐車場が遠すぎるなどの問題がある。車椅子利用者などは冬に利用する際に不便だ。図書館機能の導入も検討して欲しい。

(〇〇委員)

- ・現時点で図書館は、耐用年数が来っていないが、将来の建替を考慮した場合、図書館を含む複合施設という方向性はある。
- ・新たな社会教育施設を中心とするが、市内に別の施設でもその機能を果たせるというようにするという考え方もある。

(〇〇委員)

- ・駅前周辺地区も適しているが、他にも適している場所があるという方向で議論を進めても良いか。
- ・これまでの議論では、文化施設は旧るもいプラザへの立地を検討しても良いのではないか、社会教育施設のみを誘導するのではなく、小中高、図書館などのその他の施設も駅前周辺地区に集積させることも重要だという意見もあった。

(〇〇委員)

- ・各々の場所によって、「・・・ならば」という条件がつくように思う。

(〇〇委員)

- ・将来のまちづくりを考えた場合に、図書館、旧生協、駅周辺地区で中心部を囲んで、そこに諸機能を誘導していくという考え方もある。
- ・副港地区を活用することにより、観光（道の駅）と文化施設・スポーツ施設、港の連携による相乗効果も期待できるのではないか。

(〇〇委員)

- ・港湾用地をスポーツに活用するという考え方もある。道の駅にサイクリング拠点を設置することでスポーツ拠点が形成される。

(〇〇委員)

- ・良好な交通アクセス確保には、バスターミナル機能の整備が必要だ。

(〇〇委員)

- ・Aグループの議論結果として、3つの意見とする。
 - ①駅前周辺地区とする案、この際、市営住宅、学校、幼稚園や市役所などの誘導もセットで考える。
 - ②まちの中心を旧るもいプラザ付近だとした場合、旧生協、図書館、駅前周辺地区に公共施設を配置し、それらに囲まれた市街地に住宅や小中高などを将来的に誘導していく。
 - ③道の駅を中心に東岸地区、副港地区までを含めた一体活用。将来的に市役所や文化施設、スポーツ施設を集約する。

(〇〇委員)

- ・コロナ禍において、ワークショップは参加が難しいことも想定されるので、様々な団体へのアンケート調査等を活用して市民意見の聴取を考えて欲しい。

(以上)

B グループ

(〇〇委員)

- ・まちの中心を決めると、市役所など色々な施設が 20~30 年後に集中してくる。
- ・20 年後は人口が半分になり高齢化率が 50%になる。賑わいをどうやって創るのか。人が集まる施設を作るしかない。
- ・一番の候補は、留萌振興局周辺の国道沿いだと思う。
- ・市は土地が無いから駅周辺地区としているが、見晴公園を活用したらどうか。国道沿いのガソリンスタンドが無くなったので、用地買収をすると広い道路ができてバスが通れるようになることから、公民館を残してスポーツセンターだけ移す方法もある。
- ・広路を活用したらどうか。駐車場も確保できるスペースもある。
- ・候補地ごとに用地買収費用などの根拠を明確にして欲しい。
- ・駅周辺地区は住宅があることから、まちの中心とは思えない。

(〇〇委員)

- ・まちの中心という考え方もあるが、現状、駅周辺の土地が空く可能性があるということも考えてもらいたい。

(〇〇委員)

- ・道の駅と空いた土地にこだわるために、将来のまちに禍根を残すのではないか。
- ・社会教育施設は、神社下からほっともつあたりの国道沿いが望ましいと考える。
- ・候補地ごとに、メリット・デメリットを整理しないと議論できない。

(〇〇委員)

- ・駅周辺地区と図書館周辺の距離も比較的近いので、その間に動線をつくれれば良いと思う。

(〇〇委員)

- ・どこに作っても市民の半分は反対すると思うので、それはやむを得ないと思うが、複数の選択肢で、メリット・デメリット、費用を考えて検討しなければならないと思う。
- ・旧留萌高校は、企業誘致などには有効だと思うが、まちの中心ではない。

(〇〇委員)

- ・まちの中心という考えでは旧留萌高校は相応しくないが、空いている土地の活用という意味では旧留萌高校は十分だし、市営球場も適地だと思う。

(〇〇委員)

- ・市営球場はバスが通らないから難しいのではないか。

(〇〇委員)

- ・現状を固定的に考えるのではなく、立派な施設ができればバスが通るようになるという考えもあるのではないか。
- ・バスは留萌高校や留萌市立病院に行っていなかったが、行くようになった。

(〇〇委員)

- ・市は都市計画が間違っていたと思う。東光小学校や留萌中学校の跡地の売却は間違いであったと思うので、今回の件はしっかり考えなければいけない。
- ・このまちでは、建設業者の仕事を作るために目先ばかり考えているのではないかと思う。
- ・今度の施設は建てたら 40~50 年は使うと思われるので、場所をしっかりと考えないといけない。

(〇〇委員)

- ・まちの中心やバス路線の議論は別として、社会教育施設の全てを建替えるのではなく、半分は別のところに移して、半分は現地建替でも良いのではないか。
- ・市営球場を移転して、道路を整備して跡地を利用する方法もある。市営球場は2つ必要だろうか。

(〇〇委員)

- ・野球連盟に聞くと2つ必要だと言うだろう。

(〇〇委員)

- ・まちの中にあるから集まりやすいという利点がある。
- ・港湾の土地も候補にすべきということもあったが、地盤が軟弱のため、建設が困難になると思う。そのような面から検討対象外としている。現在は駐車場用地として貸し出している。

(〇〇委員)

- ・津波についても、どれくらいの確率で来るのか根拠があるのか。これから作る公共施設は避難場所になったりする。

(〇〇委員)

- ・津波については調べているが、いつ来るかまでは分からない。

(〇〇委員)

- ・避難場所に設定されたとしても、駅周辺地区が避難場所の場合、周辺の人々は駅周辺地区でなく山側に行くはずであり、駅周辺地区は避難場所として成り立たないと思う。

(〇〇委員)

- ・人口分布の図を見ると、人が多いのは公営住宅があるところ。

(〇〇委員)

- ・将来の人口分布図は、現状の人口分布をベースにして推計したものである。

(〇〇委員)

- ・以前は十字街から錦町、本町にかけてを中心市街地といったが、今は違うと思う。
- ・6次計画を作った後、商工会議所や商店街、農協漁協に話を聞いたが、「まちの中心」という言葉の反応が良かった。
- ・商業者はまちの中心を決めれば、そこに集まるものだという話を聞いた。

(〇〇委員)

- ・人の流れができれば、商店は自然とそこに張り付くと思う。道の駅も人が来ればキッチンカーなどが集まってくる。

(〇〇委員)

- ・留萌市は商店街が多かったが、全部シャッター街になっている。頑張っている商店は数えるほど。中心市街地は現状存在しないと思う。

(〇〇委員)

- ・バスに乗って、住民票を取りに行く、運動しに行くなど、不特定多数が集まる場所がまちの中心と言えると思う。

(〇〇委員)

- ・今、不特定多数が集まる場所はどこなのだろうか。強いて言えば商業施設か。

(〇〇委員)

- ・今、公民館の利用者は特定少数と言われており、整備の優先順位は低いのではないか。スポーツ施設は人口減少の中でも大会なども開かれて使われている。文化施設は、現状を分析した上で施設規模を検討すべき。

(〇〇委員)

- ・施設の中身は変えていく必要がある。東京の人が地方に来てサテライト的な利用してもらうことなど、人の出入りがあると賑わいにつながると思う。人を呼ぶための仕掛けを作るのが重要だと思う。

(〇〇委員)

- ・コンビニと一緒にあった公民館など、収益の上がる施設を考える必要がある。

(〇〇委員)

- ・そのような場合、公共が主導してやるべきなのかという議論も出てくる。民間に資金力がある場合には民設という考え方もある。

(〇〇委員)

- ・体育館を建てることには皆さん異議はないか。

(〇〇委員)

- ・優先順位をみるとそのように思う。

(〇〇委員)

- ・公民館や文化センターは規模が大きいものが必要なのかという疑問があるということか。

(〇〇委員)

- ・文化センターは価値があると思う。800席あって音響も良い施設はあまりない。

(〇〇委員)

- ・800席では演歌の大物は来ないが、それ以上の規模にするのは厳しいだろう。

(〇〇委員)

- ・市では500席程度の規模を想定している。羽幌、苫前、小平などのように多目的に使用できる可動式のことを考えている。

(〇〇委員)

- ・公民館は会議室がいくつかあれば問題ないが、防音など特殊な部屋が必要なこともある。

(〇〇委員)

- ・施設を整備すると決めたときには、利用団体などから意見を聴く必要がある。

(〇〇委員)

- ・公民館は防音などの特殊な機能がある部屋のニーズがあることが分かった。

(〇〇委員)

- ・機能については、グループで概ね合意形成ができつつあるが、場所の問題がある。

(〇〇委員)

- ・市としても、選択肢において費用がかかるものは対象外としている面もある。
- ・民間の土地を活用した検討は、申し出があれば可能であるが、市が勝手に検討を行うと様々な問題が生じる。

(〇〇委員)

- ・社会教育施設は人を誘導する施設であり、結婚式や大きな会議の開催も考えられる。そのような施設が駅周辺地区にあるということはイメージしにくい。

・現在の駅舎の位置に新たな施設の玄関があるのならば、まだ理解はできる。

(〇〇委員)

・交通面のみを考えると駅周辺地区は適地だと思う。市内循環バスと羽幌方面の沿岸バスのターミナル機能を集約すべきだと思う。

(〇〇委員)

・場所は駅周辺地区でもいいが、本当に事業が行えるのかが心配。

(〇〇委員)

・今後3～5年の間で廃線が決まったとすると、それから計画を始める必要がある。廃線となったことを想定して、早めに議論を進めたい。

(〇〇委員)

・市民の反対を受けてでも場所を決めようということは良いことだと思う。

(〇〇委員)

・場所がどこかに決まれば、施設の近くに住みたいという人も増え、人口の分布も変わってくると思う。

(〇〇委員)

・今後は将来的な市役所の場所についても議論が必要だと思う。

(〇〇委員)

・船場公園内に球場を作ることはできないのか。球場の場所を空けると市役所が移転できる。

(〇〇委員)

・公園施設なので、違う施設に変えるのはハードルが高い。球場は市役所には少し狭いと思う。

(〇〇委員)

・船場公園は風が強くて寒いことも気になる。

(〇〇委員)

・最後にまとめるが、〇〇委員の意見は、国道沿いへの立地を望むことで良いか。

(〇〇委員)

・良い。

(〇〇委員)

・国道沿いも含めて、利用できるものは利用するという考え。広大な空き地ができるのであればそこを活用しても良いと思う。

(以上)

C グループ

(〇〇委員)

- ・C グループでは、第1回検討会議において、駅前周辺地区が立地場所として適しているのではないかという概ねの結論となっていた。
- ・今回の議論は、立地場所として駅前周辺地区を前提とした議論を進めて良いか。

(〇〇委員)

- ・検討会議設置要綱、第1条(目的)において、「駅前周辺地区での立地誘導を前提に」と定められているので、駅前周辺地区を前提に考えていくべきだ。

(〇〇委員)

- ・商店街との連携や集客による波及効果を考えた場合、駅前周辺地区よりも優位性の高い立地場所はないと考える。

(〇〇委員)

- ・道の駅と連携した面的利用も可能であることから駅前周辺地区が良いと考える。

(〇〇委員)

- ・学校や学生の利用、道の駅との連携、留萌の玄関口をつくるなどを考えると駅前周辺地区を核に考えていった方が良い。

(〇〇委員)

- ・どのような機能を誘導するかは別途議論を行うことであれば、駅前周辺地区前提とすることに賛成だ。

(〇〇委員)

- ・老朽化している文化センター、公民館、スポーツセンター、勤労者体育センターが検討対象施設だが、現在は誘導「施設」ではなく誘導「機能」を議論していきたい。
- ・現施設機能の他にどのような機能を誘導するのか、施設周辺への民間機能の誘導も含めて、議論ができれば良いと考える。

(〇〇委員)

- ・誘導する機能を検討するにあたっては、現施設の利用者数や利用特性などの把握が必要だ。

(〇〇委員)

- ・体育館機能は分けられるが、公民館と文化センター機能は一緒が良いのではないか。
- ・現施設は、交通アクセスが悪い。

(〇〇委員)

- ・現施設は、自家用車利用が多い。駐車場のキャパシティが不足しているので、イベントが重なる場合は駐車できないことも多い。

(〇〇委員)

- ・現状では、公共交通の利便性が悪いので、自家用車や徒歩でのアクセスが多い。

(〇〇委員)

- ・イベントによっては、周辺に臨時駐車場スペースを確保する場合もある。

(〇〇委員)

- ・新たな施設は、良好な交通アクセスと十分な駐車場スペースの確保が必要だ。

(〇〇委員)

- ・新たな施設の良好な交通アクセスを確保するためには、バスターミナル機能を併せて整備することが必要ではないか。

(〇〇委員)

- ・現在、バス会社は各々ターミナルを持っている。これらが移ってくれば良いが。

(〇〇委員)

- ・まちづくりの観点から、中長期的に各バス会社のターミナル機能の集約化も含めて検討していくことが必要ではないか。

(〇〇委員)

- ・自家用車利用が多いことから、道路アクセスも重要だ。道の駅側からのみならず、駅西側からのアクセスも考慮する必要がある。

(〇〇委員)

- ・高規格幹線道路からのアクセスを考えると、駅西側からの道路アクセスは重要だ。

(〇〇委員)

- ・駅周辺地区への誘導機能を議論していく必要がある。例えば、将来的に庁舎や保育施設など機能集約を図るのであればそのスペースを確保していくことが必要となる。

(〇〇委員)

- ・新たな社会教育施設の機能充実と併せて駅前商店街の再編についても考慮した計画づくりが必要だ。

(〇〇委員)

- ・機能検討にあたっては、集約や分散の効果を考えていくことが必要だ。
- ・公民館機能と文化センター機能はセットで考えた方が良い。体育館機能は分散化することもできるのではないか。

(〇〇委員)

- ・人口減少が進んでいくことから、専用施設を整備するのではなく、多目的活用を考えていくことも重要な視点だ。

(〇〇委員)

- ・ホールは可動式客席を採用することで、小体育室など多目的に利用できる。

(〇〇委員)

- ・スポーツセンターと勤労者体育センターを分ける必要があるか。

(〇〇委員)

- ・専用施設を整備するのではなく、多目的に活用することで施設利用者を増やすような考え方が必要だ。

(〇〇委員)

- ・管理・運営の工夫が必要だ。

(〇〇委員)

- ・津波や洪水への対応を考えると建物は高さが必要であり、建築面積をあまり大きくできないと考える。このため、バスターミナル機能を整備する際には、施設周辺整備も併せて考えることが必要だ。

(〇〇委員)

- ・都市間バスや路線バスなどのターミナルやタクシー乗り場など公共交通に関する機能を集約

して、乗継をスムーズにする必要がある。

(〇〇委員)

- ・旧留萌高校の体育館などの既存の建物や土地を活用した機能分散よりも集約化を図った方が良いと考える。

(〇〇委員)

- ・旧留萌高校は、新たに取得して活用するメリットは少ないように感じる。

(〇〇委員)

- ・コンパクトなまちづくりの面からは、現施設機能はまとまっていた方が良いが、野球場などがあるので体育センターや勤労者体育センターは現地に残しても良いように感じる。
- ・文化センター・公民館部分を駐車場スペースとして活用もできる。勤労者体育センターは将来的にスポーツセンターに集約していく方向も考えられる。
- ・スポーツ施設利用者は自家用車などのアクセス手段を持っていると思われるので、公共交通アクセスが良くなくとも、大規模イベント時のシャトルバス運行など必要なときにアクセスが確保できれば良いのではないか。

(〇〇委員)

- ・高齢者の視点で考えると、現施設へのアクセスは問題が多い。将来的に高齢者人口比率が増加することも考慮する必要がある。

(〇〇委員)

- ・スポーツ施設の主たる利用者層は、高齢者よりも若い人なので、自家用車も保有している人も多いため、自家用車のアクセスは多いと思われる。

(〇〇委員)

- ・体育センターの現地建替は可能か。

(〇〇委員)

- ・球場側に新たな施設整備を行い、文化センターを解体後に駐車場やテニスコートを整備する方法も考えられるのではないか。土砂災害の危険性がある部分は、文化センター側である。
- ・文化センター、公民館機能を移転して、体育センターの機能を現地に残すということも、1つの考え方としてある。

(〇〇委員)

- ・高齢者目線で考えると、現施設へのアクセスは、坂の上り下りがあり、かなりの負担になる。

(〇〇委員)

- ・高齢者利用を考えると公民館機能は、現施設から移転した方が良い。

(〇〇委員)

- ・現施設への交通事故が発生しており、安全性に問題がある。

(〇〇委員)

- ・いずれの立地場所を選定する場合でも道路などのアクセス機能整備は必要だ。駅周辺地区の場合でも、道の駅側は良いが、駅西側アクセスに対して道路拡幅を行うなどの対策は必要となってくる。

(〇〇委員)

- ・費用負担を考慮しなければ、機能分散という考え方もできるが、費用負担を抑えるには、現機能を一体とした方が有利だと考える。

(〇〇委員)

・駅周辺地区に立地した場合には、イベントなどの際に船場公園の活用した展開が可能となる。

(〇〇委員)

・現在、イベントで公民館を活用しているが、周辺施設と連携した展開が難しいようだ。

(〇〇委員)

・産業会館や勤労福祉センターなど、耐用年数を超過した施設は機能を複合化していく方向もあるのではないか。

(〇〇委員)

・コンパクトシティを考えた場合には、諸機能を駅周辺地区に集約していく方向も考えられる。

(〇〇委員)

・新たな施設には、市役所機能の一部があっても良い。

(〇〇委員)

・市役所の窓口機能を導入する方向もある。

(〇〇委員)

・今後は、雪どけ後、現地確認をした上で検討を進めていった方が良いのではないか。

(〇〇委員)

・公営住宅から船場公園までは意外と距離があり、子どもは歩いて移動するのに苦勞する。

(〇〇委員)

・施設周辺に商業施設などの民間事業者による賑わい機能を誘導することも考えられる。

(〇〇委員)

・新たな施設への利用者が増加すると、民間施設立地が誘導できる。

(〇〇委員)

・検討の視点としては、現在のまちの中心よりも、今後、どこをまちの中心としていくかという視点での検討が必要ではないか。

(以上)